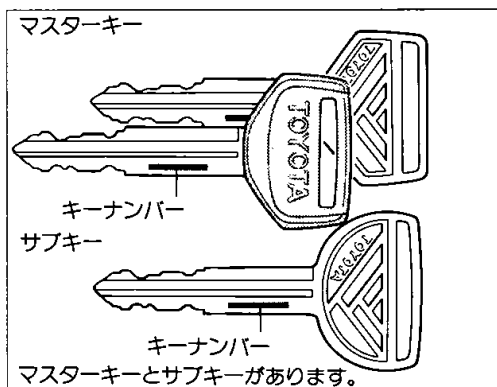


ドア、ウィンドウ等各部の開閉

キー	23
フロントドア	23
リヤドア	24
電磁式ドアロック	25
パワーウィンドウ	26
ボンネット	27
フューエルリッド（燃料補給口）	28
バックドア	29



キー

■マスターキー



キーナンバーをひかえておいてください。万一、キーを紛失した場合には、ナンバーをトヨタ販売店へご連絡いただければ、専用カッターにより純ちよつとー言 正のキーを作ることができます。

■サブキー

サブキーではグローブボックス（小物入れ）の施錠・解錠はできません。

フロントドア

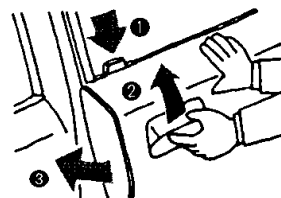
■車外からの施錠と解錠

▶キーを使った施錠と解錠

キーを前に回すと施錠、うしろに回すと解錠されます。

▶キーを使わずに施錠するには

- ① ロックボタンを押し
- ② ドアハンドルを引き上げたまま
- ③ ドアを閉めます。



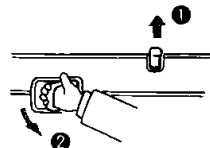
■車内からの施錠と解錠

▶施錠するには

ロックボタンを押すと施錠できます。

▶解錠するには

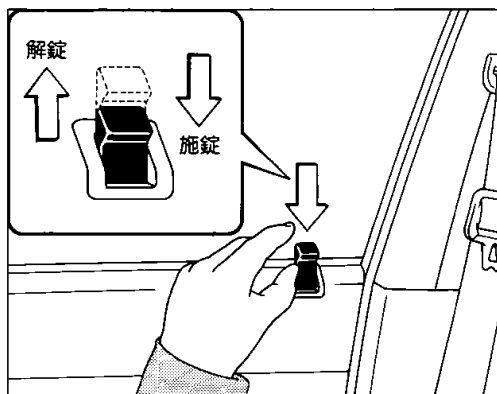
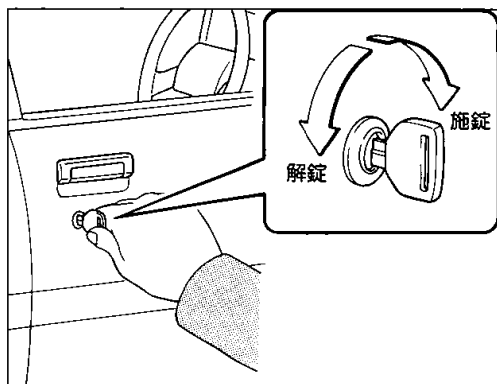
- ① ロックボタン引き上げ
- ② ドアレバーを引くとドアが開きます。



※ただし運転席側ドアは、ロックボタンが押し込まれていてもドアレバーを引くとドアが開きます。

■キー抜き忘れ防止チャイム

エンジンスイッチをLOCKまたはACCの位置にして運転席ドアを開けると、チャイムが鳴りキーの抜き忘れを警告します。

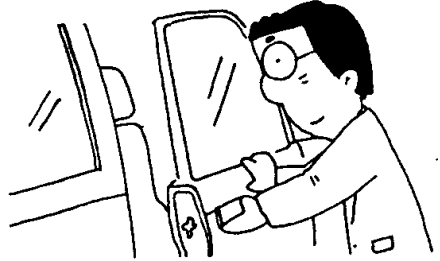


フロントドア/リヤドア



注意!

1. 車から離れるときは、必ずエンジンを止め施錠してください。無人で車が動き出したり、車両盗難のおそれがあります。法的にも義務づけられています。また、施錠していても車内に貴重品を置いたままにしないでください。
2. 走行する前に全てのドアが確実に閉まっていることを確認してください。ドアが確実に閉まっていないと走行中にドアが突然開き思わぬ事故につながったり、運転者や同乗者が車から投げ出されるおそれがあり危険です。

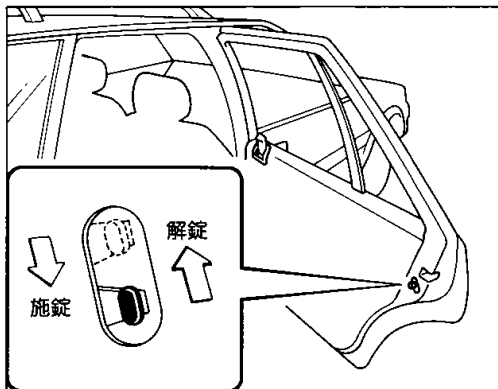
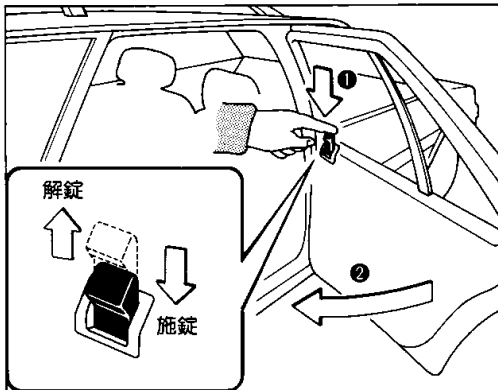


ドアの開閉の要領



ちょっと一言

キーなしでドアを施錠するときは、キーを持っていることを確認してから行ってください。車内にキーを閉じ込めてしまうおそれがあります。



リヤドア

■施錠と解錠

▶車外からの施錠

①ロックボタンを押し、②ドアを閉めると施錠できます。

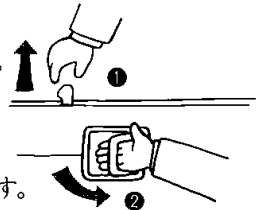
▶車内からの施錠

ロックボタンを押すと施錠できます。

▶解錠

①ロックボタンを引き上げ

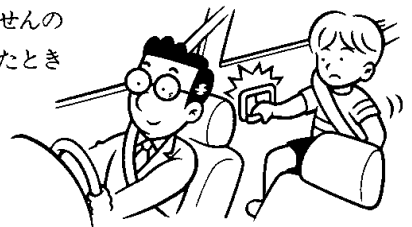
②ドアレバーを引くとドアが開きます。

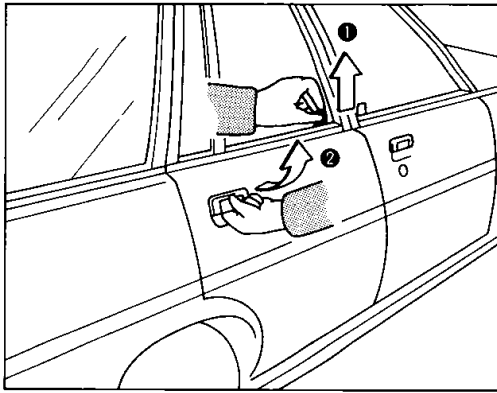


■チャイルドプロテクター(安全施錠装置)

▶チャイルドプロテクターを使った施錠

レバーを施錠側にしてドアを閉じると、ロックボタンの位置に関係なく、車内からドアを開けることはできませんので、お子さまを乗せたときにご使用ください。

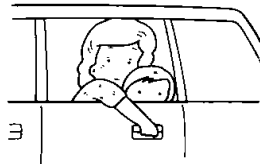




▶チャイルドプロテクターを使って施錠したときのドアの
開け方

ロックボタンが押してあるときは、

- ①ロックボタンを引き上げ
- ②外からドアハンドルを引くと開きます。



※車内から開けるときは〔パワーウィンドウ付き車はウィンドウロックスイッチを解除してから〕、後席の人がウィンドウガラスを下げ、窓から手を出してドアハンドルを引いてください。

電磁式ドアロック

グランデエディション、LG

■施錠

スイッチの前側を押すとすべてのドアが施錠されます。



スイッチを押し続けると作動しないことがあります。いったんスイッチから指を離し、押しなおしてください。

ちょっと一言

▶運転席ドアをキーで施錠すると

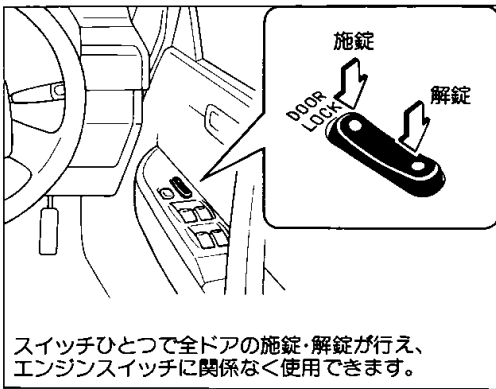
すべてのドアが同時に施錠されます。

■解錠

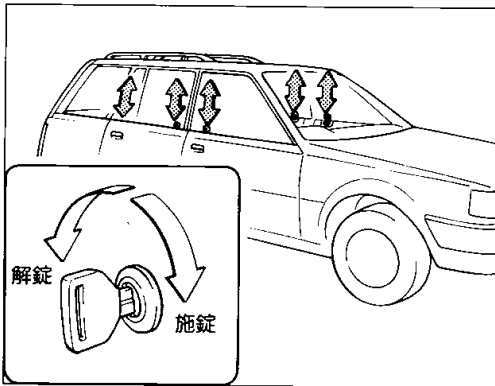
スイッチのうしろ側を押すとすべてのドアが解錠されます。

▶運転席ドアをキーで解錠すると

すべてのドアが同時に解錠されます。



スイッチひとつで全ドアの施錠・解錠が行え、エンジンスイッチに関係なく使用できます。



■キー閉じ込み防止装置

エンジンスイッチにキーが差し込まれているとき、運転席ドアを開けて、スイッチまたはロックボタンで施錠しても自動的に解錠になります。

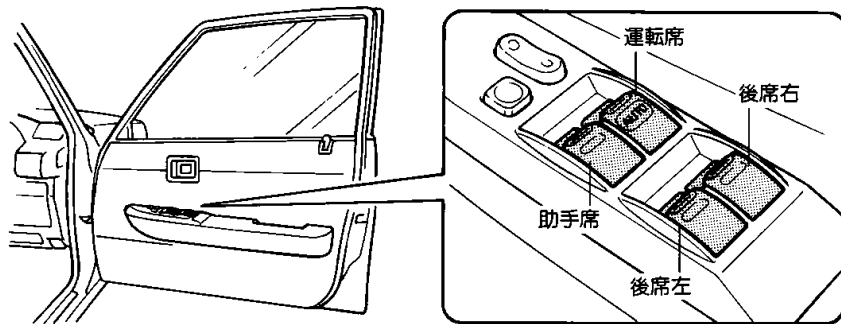
パワーウィンドウ

グランデエディション、LG



注意!

ドアガラスを閉じるときは、他の人の手や頭などをはさまないように注意してください。ドアガラスにはさまれてケガをするおそれがあり危険です。



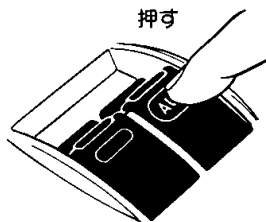
各ドアにはそれぞれのパワーウィンドウスイッチがあります。

開閉のしかた

エンジンスイッチがONのとき使えます。

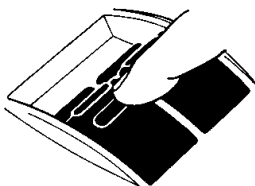
— 開けるときは —

■運転席窓ガラス



スイッチを軽く押している間、作動します。
強く押すと、手を離しても自動で全開します。
途中で止めたいときは、スイッチを軽く引き上げます。

■助手席、後席窓ガラス



スイッチを押している間、作動します。

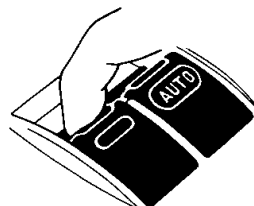
— 閉じるときは —

■運転席窓ガラス



スイッチを軽く引き上げている間、作動します。
強く引き上げると手を離しても自動で全閉します。
途中で止めたいときは、スイッチを軽く押します。

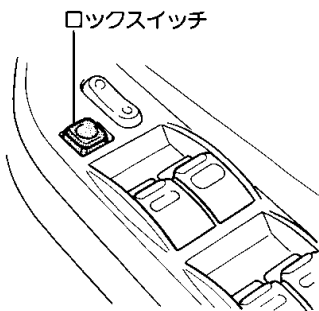
■助手席、後席窓ガラス



スイッチを引き上げている間、作動します。

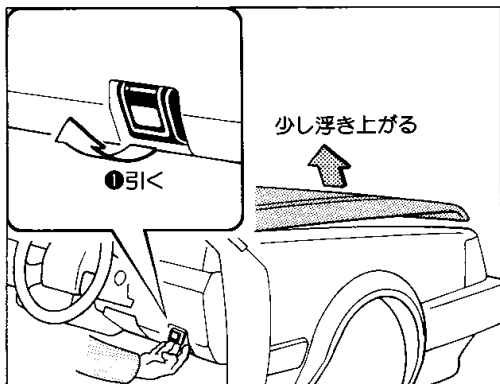
ウィンドウロック

助手席、後席窓ガラスの開閉をできなくする装置です。



スイッチを押すごとにONとOFFに切り替わります。
ONのときロックされます。

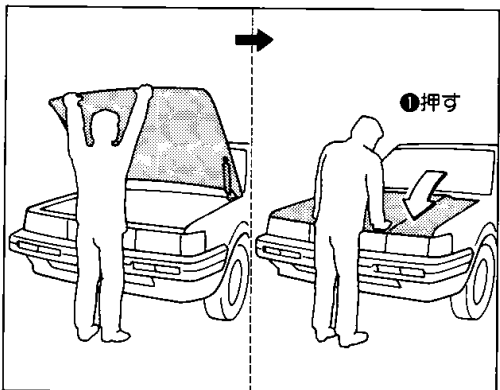
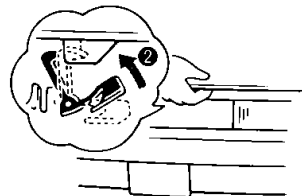
ON	
OFF	



ボンネット

■開け方

- ①計器盤右下にあるレバー(ボンネットオープナー)を引くと、ボンネットが少し浮き上がります。
- ②ボンネットのすき間に手をいれ、ボンネットフックをはずして持ち上げます。



■閉じ方

- ①ボンネットを閉じ、前端をガチャッという音がするまで押さえつけるとロックされます。
- ②ボンネット先端を持ち上げてガタついていないことを確認します。



注意!

走行前にボンネットが確実にロックされていることを必ず確認してください。ロックせずに走行するとボンネットが開いて思わぬ事故につながるおそれがあります。

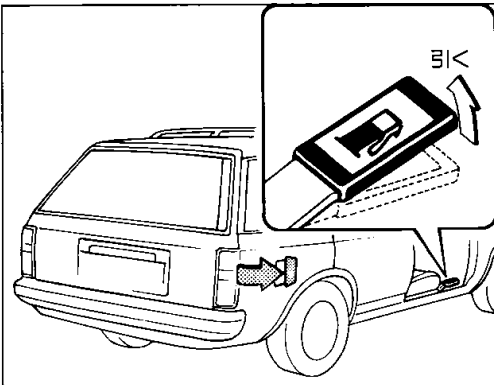
フューエルリッド(燃料補給口)



注意!

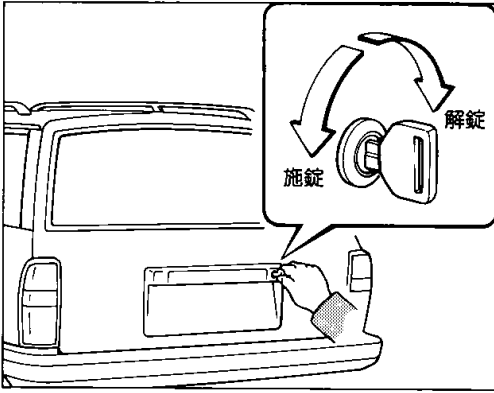
1. エンジン回転中に燃料を補給しないでください。火災になるおそれがあります。
2. 燃料を補給するときは、タバコを吸うなど火気を近づけないでください。燃料は引火しやすいため、火災になるおそれがあり危険です。
3. 急激にフューエルキャップを開けないでください。燃料補給口部より吹き返しが発生するおそれがあります。
4. フューエルキャップが確実に閉まっていることを確認してください。キャップが確実に閉まっていないと、走行中に燃料が漏れ、火災になるおそれがあり危険です。
5. 車に合ったトヨタ純正のフューエルキャップ以外は使用しないでください。燃料漏れを起こすおそれがあり危険です。

ドア、ウィンドウ等各部の開閉



■開け方

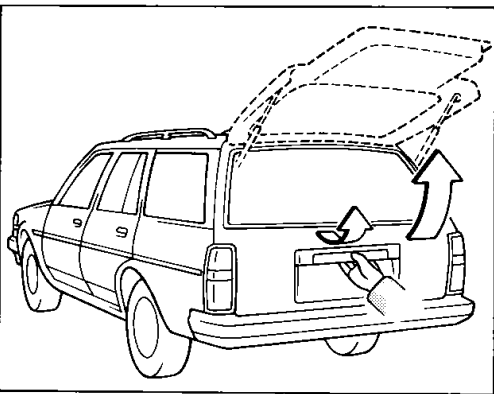
運転席右下のレバー（フューエルリッドオープナー）を引き上げると開きます。



バックドア

■施錠と解錠

キーを左に回すと施錠、右に回すと解錠されます。



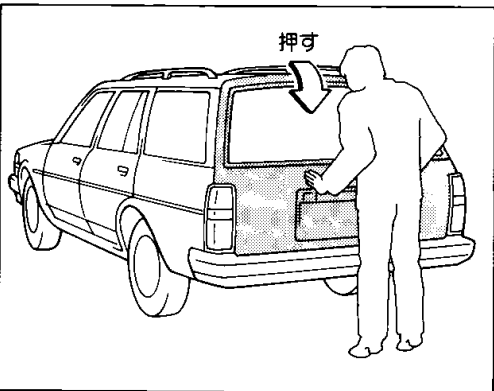
■開け方

レバーを引いたままバックドアを持ち上げると開きます。



ドアを開けたときは、いっぱい持ち上げて降下しないことを確認してください。

ちょっと一言



■閉じ方

バックドアをおろして押さえつけます。



1. バックドアハンドルを持って軽くゆさぶり、確実にロックされていることを確認してください。
2. 閉じるときに、他の人の手などをはさまないように注意してください。

ちょっと一言

バックドア



ちょっと一言

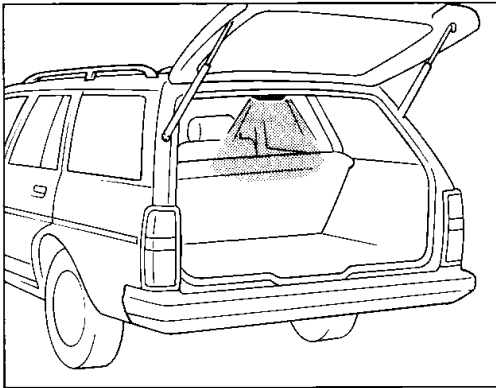
バックドアにはドアをささえているステーが取り付けられています。バックドア開閉時には、ステーの破損などを防ぐため次のような取り扱いにご注意ください。

1. ビニール片などの異物がステーメッキ部に付着しないようにする。
2. バックドアにトヨタ純正部品以外のアクセサリーを取りつけない。



注意!

1. 確実に閉じていることを確認してください。走行中に開くと、荷物などが落ちて非常に危険です。
2. 荷台には人を乗せないでください。万一の場合、ケガをするおそれがあります。



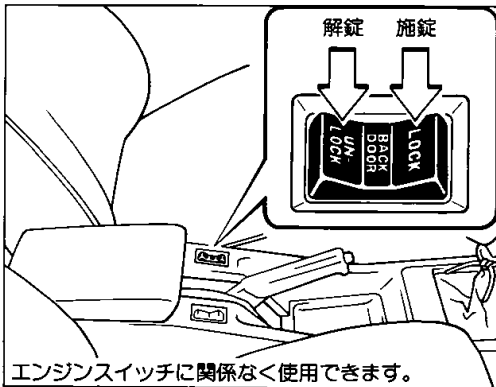
■ デッキルーム灯

いずれかのドアを開けるとデッキルーム灯が点灯し、閉じると消灯します。



ちょっと一言

エンジン停止時、ドアを長時間開けたままにしておくとおとバッテリーあがりを起こすおそれがあります。



エンジンスイッチに関係なく使用できます。

■ 電磁式バックドアロック

GL

スイッチのLOCK側を押すとバックドアが施錠され、UN-LOCK側を押すと解除されます。



ちょっと一言

スイッチを押し続けると作動しないことがあります。いったんスイッチから指を離し、押しなおしてください。